



2022年度
学校
案内

伝統と実績・親身徹底指導

M A T S U E P R E P S C H O O L

学校法人
島根学園 **松江予備校**

www.matsueyobiko.ac.jp

合格は日々の積み重ねから。
努力は喜びを確実にする。

CONTENTS

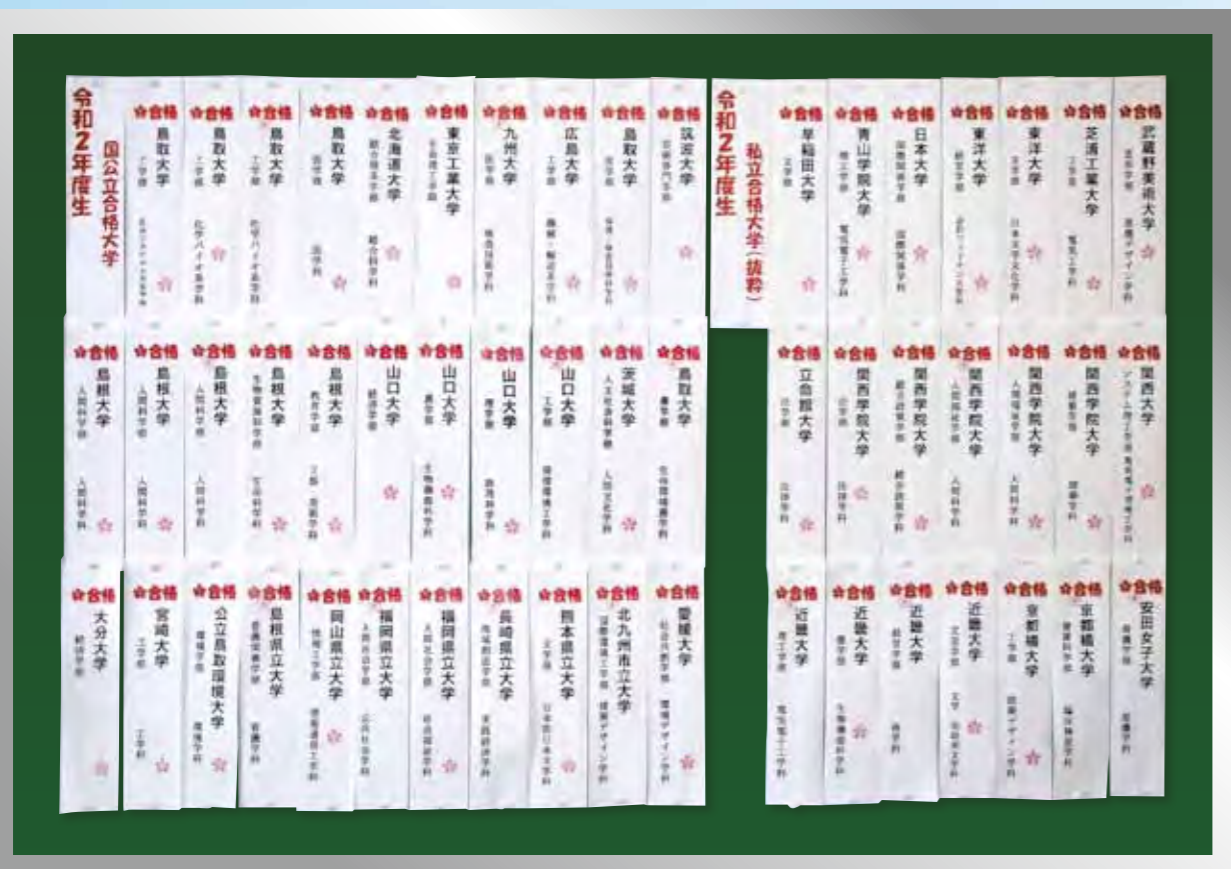
沿革	1
私の合格体験記	ありがとう先生、ありがとう松江予備校
先輩達の軌跡!!	この実績こそが全てを物語る
年間スケジュール	5ステップで着実に学力アップ!!
時間割	選択授業制により、最適なカリキュラムを提供
コース	レベルに応じて授業を選択
サポート体制	生徒・家庭・予備校の三位一体の関係づくり
講座および講師の紹介	受験のプロを全科目に配置、熱意あふれる指導
2022年度募集要項	安心の学費
特待生制度のご案内	充実した2つの特待生制度

- なお、授業開始(4月5日(火)新年度開講)までの流れは19ページをご覧ください。
- 学校説明会については21ページをご覧ください。

沿革



- 1923年 知事の認可を得て松江工科学校を設立
- 1926年 商業科を新設して校名を松江商工学校に改称
- 1940年 文部大臣の許可を得て財団法人に組織を変更
- 1951年 知事の認可を得て学校法人に組織を変更
- 1954年 校名を学校法人島根学園に改称
- 1958年 知事の認可を得て大学入学希望者のための松江予備校を併設
- 1977年 松江商工学校閉鎖 以後、学校法人島根学園松江予備校単独となる
- 1979年 全国規模の大学進学研究会会員校となり、新入試制度に対する万全の体制をとる
- 1984年 生徒数増加により校舎を増築
- 1987年 生徒数増加により再び校舎を増築
- 1990年 校舎を西川津に移転
- 1999年 北堀校舎を改装、移転



私の合格体験記I

ありがとう先生、
ありがとう松江予備校

北海道大学 医学部 医学科 松江南高校卒 T.Bさん

的確な指導とサポート体制のおかげで

私は、松江予備校の先生方の的確な指導と自習室などのサポート体制のおかげで、現役時代から志望していた北海道大学医学部医学科に合格出来ました。

松江予備校の先生方は、単に問題の答えだけではなく解答に至る思考過程をしっかりと丁寧に解説して下さいます。それにより、問題を前にした時どう考えればいいのか、またその考え方を定着させるために普段の勉強をどうすればいいのかを学べます。先生方の授業を受け、そのようなアドバイスを吸収することで、漫然と問題を解いていただけの高校時代とは違い**確実に問題が解けるような勉強方法が確立できました。**

更に、個別添削をして頂くことで、目指すレベルに必要な学力を身に付けることが出来ました。センター試験後の2次対策では、受験大学に合格するためには具体的にどの様な分野のどの様な対策が必要なのか、時間配分はどうすべきか等、あらゆる面から指導して下さいます。こういった個々に合った親身の指導のおかげで合格出来ました。

また、私は**電車通学をしていましたが、自習室を利用することで学習時間が大幅に増えました。**決まった時間まで毎日自習室を利用し緊張した雰囲気の中で集中して勉強が出来ました。

松江予備校の先生方を信じて、このように、授業をしっかり受けて自習室利用の習慣を身に付ければきっと第一志望に必ず合格できます。



自治医科大学 医学部 松江南高校卒 T.Fさん

家族への感謝と努力の積み重ね

松江予備校での浪人生活で改めて感じたのは「**継続は力なり**」ということです。

松江予備校では、毎朝英単語や古文単語、数学の朝テストがあります。また土曜日にも授業があり、充実した生活を送ることが出来ます。そしてこういった毎日の朝テストや授業を疎かにせず、予習・復習に力を入れることで着実に学力がついていきます。

また特に私が**お薦めしたいのは、松江予備校独自のテキストを繰り返し解く**ことです。自分の持っている参考書だけでは穴がある部分も網羅してあるため、繰り返し解くことで基礎から応用までしっかり身に付きます。苦手分野に対しては補助プリント等を貰うことも可能です。数学が苦手だった私は、この方法で様々な問題への対応力を培うことが出来ました。

更に、予備校の先生方は一人一人の**得意・不得意に応じてサポート**して下さいます。そのため自分の現状に真摯に向き合い、何をすべきなのかを常に意識して取り組むことができました。何より先生方は、どんな些細な疑問にも丁寧に答えて下さいます。日々の勉強だけではなく、進路相談の際にも心強い存在です。

自習室もありますが、これはセンター試験・二次試験前に非常に役に立ちます。本番の試験に近いピリッとした雰囲気に慣れるには絶好の環境ではないでしょうか。私自身、ほぼ毎日自習室を利用していました。そのおかげか、センター試験も本命だった自治医科大学の入試でも落ち着いて受けることができました。

受験には日々の勉強に対する姿勢が反映されます。浪人生活は想像以上に大変ですが、上手に自分をコントロールして取り組んでいくことが大切です。そして、頼れる予備校の先生方・支えてくれる家族への感謝を忘れずに、地道に努力を積み重ねていくことが合格への一歩に必ずつながります。



鳥取大学 医学部 医学科 大社高校卒 K.Hさん

受け身にならずに、進んで勉強

松江予備校に入った当初、僕は松江予備校で医学科に合格できるレベルの授業を受けることが出来るのか、正直少し心配でしたが、それは全くの杞憂であり、無事に医学科に合格することが出来、今は松江予備校に入って本当に良かったと思っています。

松江予備校では英語と数学の授業はレベル別になっており、**自分の学力にあったレベルの授業を受けることが出来る**ため、基礎から勉強したい人から応用力をつけたい人まで、**より効果的に学力を身につけることができます。**また、難関大学や医学科を受験しようと考えている生徒は**個別で添削指導**を受けることが出来ます。僕はこのようなレベル別の授業や個別添削のおかげで、記述模試の数学で満点を取り、理科で9割以上取ることが出来、二次試験にも自信を持って挑むことができました。

また、松江予備校では、科目によっては、**出題範囲を網羅した良問揃いの手作りの問題集**を用いて授業を行っており、自分の苦手な分野を明確に自覚することができ、基礎学力を素早く固めることができます。さらに、毎日朝テストを実施しているため英単語や古文単語なども無理なく暗記でき、**センター試験対策にも隙がなく**、本番で良い点を取ることができました。

最後に、予備校の先生方は非常に良い環境を作ってくれますが、実際に勉強するのはあなた自身です。予備校の生活に慣れても、**授業に受け身にならず、自分から進んで勉強することが大切**です。そうすれば必ず志望校に合格できるはずですよ。応援しています。



鳥取大学 医学部 医学科 松江南高校卒 H.Nさん

確かな基礎力を身につけてこそ

私は現役で文系の私立大学に入学後、半年で中退し、医学科を目指しました。それから3年間は、米子にある予備校と広島にある予備校で浪人をしていましたが、勉強も捗らず、成績も伸び悩むばかりでした。そして、絶対に今年で浪人生活を最後にしようという決意を抱く中、実家から通学できる松江予備校を選びました。松江予備校で一年間浪人生活をするなかで最も素晴らしいと思ったのは**どの授業も基礎の基礎から**始めて下さるところです。私は医学科を目指して4年目に松江予備校に通い始めることになりましたが、それまでの浪人生活で身に付いた知識は抜け穴だらけで基礎力も不十分だったということを感じました。「**確かな基礎力を身につけてこそ、受験を制するための第一歩を踏み出せる**」という事に気付けたのは松江予備校に入ったからこそであるし、これから浪人をする皆さんにはこのことをしっかりと胸に刻んで欲しいです。

また、松江予備校は生徒一人一人に対して最大限にサポートできる体制が整っています。私の場合、二次試験の直前まで必要な科目の個別添削や丁寧な面接指導などをしてもらい、**万全な状態で本番を迎えられるよう最後の最後まで手厚くサポート**して下さいました。受験において一番大切なのは諦めない気持ちです。私はとにかくメンタルが弱くネガティブ思考でしたが、そんな私を先生方はときに厳しくも優しく指導して下さいました。松江予備校の先生方は、勉強だけでなく生活面などありとあらゆる悩みに対し、気さくに相談にのって下さいます。そして、生徒が頑張れば頑張るほど先生方もその気持ちに答えて下さいます。ですから、合格を勝ち取れるか否か。それは、**合格したいという気持ちは誰にも負けないぞという気概を持って勉強を続けられるかどうか**にかかっています。皆さんがこの松江予備校で第一志望校に合格できますよう、心からお祈り申し上げます。



私の合格体験記I

鳥取大学 医学部 医学科 松江北高校卒 N.Fさん

“使える学力”を身につける

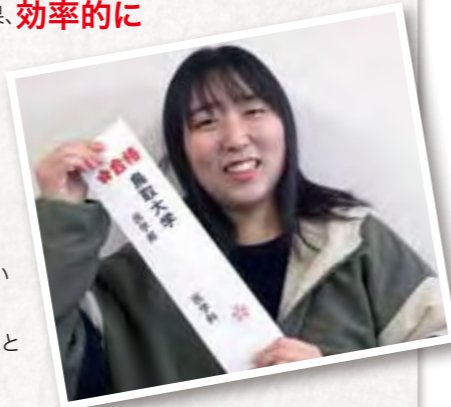
私は松江予備校での一年間の浪人生活をへて、鳥取大学医学部医学科に合格しました。元々理系科目が苦手な私は、現役の頃から絶対に数学と理科を避けては通れない医学科の試験に苦しんでいました。そんな私が目標としていた医学科に合格できたのは、松江予備校の先生方が**基礎からきちんと学び直す事を徹底的にサポート**してくださったおかげだと思います。現役で失敗した時、「入試問題が解けないのは経験値が足りないからだ。基礎はある程度身に付いているはずだから、難易度の高い応用問題をとにかくたくさん解く事が合格の近道だ」と考えていました。ところが、松江予備校で基礎を大切に授業を聴くうち、いかに自分の“基礎力”に穴があるかを痛感しました。

浪人の一年間は、想像以上に短いです。大事なことは、いろいろな参考書や問題集に手をださないこと。松江予備校の先生方が厳選して下さったテキストの問題を完璧に解けるようになるまで繰り返し解き直した結果、**効率的に**

“使える学力”を身につけることが出来ました。松江予備校の先生方を信じて素直に勉強を続ければ合格に必要な力は着実に付きます。また、分からないことがあったら、躊躇わず先生に聞きに行きましょう。松江予備校の職員室は皆さんの想像よりずっと入りやすいです。些細なことでも勇気を出して質問してみてください。

最後に、この一年間**「失敗は宝物だ」と云う松江予備校の先生の言葉を支えに頑張り続けることが出来た**自信は、私を合格へ導いてくれただけでなく、この先の人生でもきっと役に立つはず。これは浪人を経験した人にしかない強みになると思います。

この合格体験記を読んでもくださったあなたが、松江予備校で志望校合格を果たされることを、心から祈っております。



ありがとう先生、
ありがとう松江予備校



神戸大学 法学部 法律学科 松江北高校卒 A.Mさん

基礎に重点を置いて勉強

一年の浪人生活であらためて気づいたことは、勉強は基礎が一番大切だということです。私は、基礎に重点を置いて勉強したことが、第一志望合格につながったのだと思います。

松江予備校の授業は正直高校よりも格段に分かりやすいです。基礎を教えるにあたり、どうして答えがこうなるのか、答えにたどり着くのはどう考えるべきか、大事なことは何か、を丁寧に分かりやすく説明してくれます。また、英語と数学は自分の得意・不得意に合わせてレベル別の授業が受けられます。私は**授業を真剣に聞き、自分で考え、その日の内に復習し、質問するという事を繰り返しました。**そして、このようにして授業を受けることで、基礎が着実に身につけていきました。



また、私はよく先生に質問をしに行っていました。松江予備校の先生は私が理解するまで何度でも説明してくれるし、自分の中で飲み込めるよう何回もかみくだいて質問に答えてくれるからです。私は数学が苦手でしたが、そういった先生のおかげで数学を勉強する際に、嫌だ！無理だ！と思うことが随分少なくなり、スムーズに基礎力を上げることができました。そして質問から教わったこともしっかり復習した結果、最終的に数IA、IIBがそれぞれ30点近く伸びました。

基礎をしっかり勉強したおかげでセンターでは全ての教科で好結果を得ることができ、不安要素を少なくして2次試験も受けることができました。2次試験前は応用力に不安がありましたが、先生に個人添削をお願いして、自信をつけて挑めました。

基礎はセンターにも2次試験にもつながります。充実したサポートのある松江予備校は、その基礎力はもちろん、応用力も伸ばせる素晴らしい環境です。松江予備校で教わったことを自分のものにして努力を続ければ、必ず合格は見えてきます。最後に笑えるかどうかは松江予備校でのあなたの頑張り次第です。

大阪大学 基礎工学部 情報科学科 松江北高校卒 M.Nさん

大学受験を意識してポイントを押さえた授業

浪人すると決まった時、まず考えたのは「どこで浪人するか」という事でした。高校の補習科か、高校は嫌だが「松江予備校はセンター特化」という話を聞いた。2次試験に対する力不足で受験に失敗していた私は悩みました。ともかく自分で調べて見ようと思い、松江予備校の学校説明会に行ったり、パンフレットを読んだり、先生に質問したりする中で、**松江予備校は充分な2次対策をしてくれる**と分かり、ここを浪人生活を過ごす場とし選択した次第です。

一年間通ってみて分かった事は、松江予備校には尊敬できる先生が多く、はっきりと**大学受験を意識してポイントを押さえた授業**をして下さいますし、こちらの疑問に徹底的に付き合ってください。また、添削指導にも積極的です。私の知識は現役生のころはぼんやりとしていましたが、それらのおかげでまとまりのある知識になりました。それはもちろんセンター試験に関するものだけではなく、つまり、むしろ高校よりも2次対策が充実しているとうことです。

加えて、**先生方に質問に行きやすい**と云う事です。高校生の時は全く質問に行かなかった私が、予備校生になった途端、週に何度も職員室に行くようになりました。受験勉強は先生の正しい導きがあれば、何倍も楽になり効率も良くなります。頼りになる先生方が沢山いらっしゃる松江予備校はこの上なくお勧めできる環境です。

最後に、**浪人生活は人生における「立ち止まっている時間」ではありません。**ここで努力すれば、理解力や思考力、広い視野が得られる成長期です。現役で合格した人たちに置いて行かれていたのではなく、ただ別の道を進んでいるだけ。だから、もう終わらだなんて思わずに、**辛くなくても「あともう一歩だけ」と云う意識を忘れずに歩き続けてみてください。**今、その出発点に立つあなたが、これから松江予備校の門を叩く事を選んでくれればと思います。



先輩達の軌跡!!

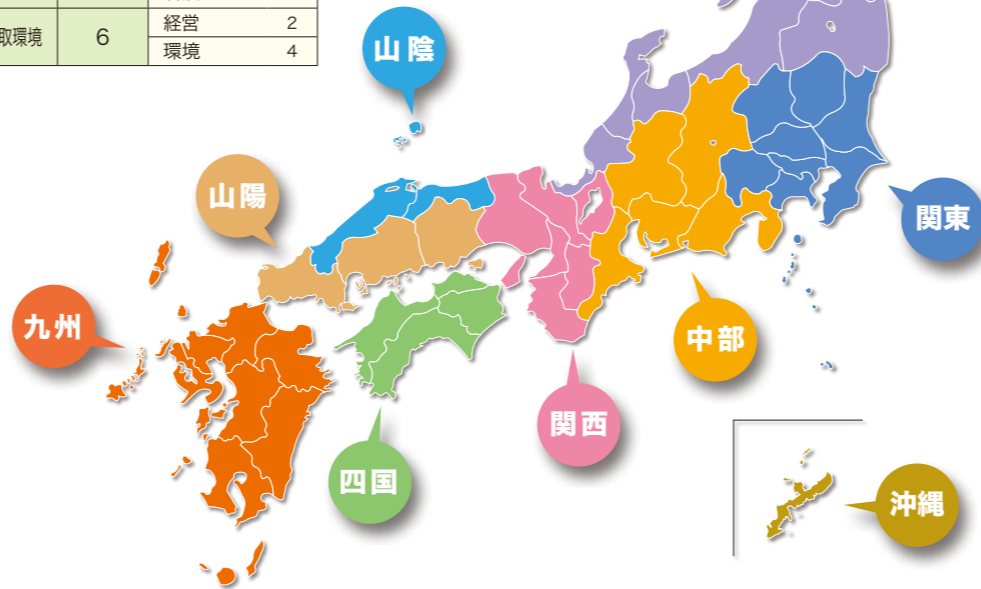
この実績こそが
全てを物語る

国立 公立 私立

山陽 region table with columns for prefecture (岡山, 広島, 山口) and various university categories.

山陰 region table with columns for prefecture (島根, 鳥取) and various university categories.

四国 region table with columns for prefecture (徳島, 香川, 愛媛) and various university categories.



九州 region table with columns for prefecture (九州, 福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎) and various university categories.

関西 region table with columns for prefecture (滋賀, 三重, 大阪, 神戸, 兵庫, 和歌山, 奈良) and various university categories.

関東 region table with columns for prefecture (群馬, 茨城, 千葉, 埼玉, 東京, 神奈川) and various university categories.

中部 and 沖縄 region tables with columns for prefecture (信州, 静岡, 名古屋, 岐阜, 静岡, 琉球) and various university categories.

北海道・東北・北陸 region table with columns for prefecture (北海道, 北見, 弘前, 新潟, 福井, 富山, 金沢) and various university categories.



年間スケジュール

5ステップに分けた
スケジュールで
着実に学力アップ!!

2022年度の予定



2022年					2023年									
一学期		夏期	二学期		直前対策期		二次・私大対策期							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March			
<p>4月5日 / 新年度開講</p> <p>基礎力テスト オリエンテーション</p> <p>4月8日 / テキスト配布 4月6日 / 受講科目面談</p> <p>4月11日 / 1学期授業開始</p>	<p>● 第1回三者面談</p> <p>● 保護者会</p>	<p>● 第1回三者面談</p>	<p>● 第1回三者面談</p>	<p>8月20日 / 夏期講習終了</p> <p>● 第2回三者面談</p> <p>7月18日 / 夏期講習開講 7月15日 / 1学期終了</p> <p>8月22日 / 2学期授業開始</p>	<p>共通テスト出願</p>	<p>共通テスト出願</p>	<p>11月25日 / 2学期終了</p>	<p>11月28日 / 直前対策①開始</p>	<p>12月26日 / 冬期講習開講 12月23日 / 直前対策①終了</p> <p>● 第2回三者面談</p>	<p>1月6日 / 冬期講習終了</p> <p>1月9日 / 直前対策②開始</p>	<p>1月12日 / 直前対策②終了</p> <p>1月14日・15日 / 共通テスト</p> <p>1月16日 / 共通テスト自己採点</p>	<p>1月17日 / 国公立前期・私大対策講座開始</p>	<p>● 小論文添削・面接練習</p> <p>● 第3回三者面談(出願校の決定)</p>	<p>3月中旬 / 国公立後期日程試験</p> <p>3月上旬 / 国公立中期日程試験</p> <p>● 私大後期対策講座</p> <p>● 国公立中後期対策講座</p> <p>2月25日から / 国公立前期日程試験 2月23日 / 国公立前期対策講座終了</p> <p>● 個別指導</p>
<p>授業・面談等</p>	<p>● 記述模試(ベネッセ)</p> <p>● 小論文模試(ベネッセ)</p> <p>● 共通テスト模試(ベネッセ)</p> <p>● 記述模試(全統)</p> <p>● 共通テスト模試(全統)</p>											<p>模試</p>		
<p>(注) 右太字は必須無料模試</p>												<p>合格 大阪大学 基礎工学部</p> <p>合格 鳥取大学 医学部</p> <p>合格 島根大学 医学部</p> <p>合格 早稲田大学 人間科学部</p> <p>合格 北海道大学 医学部</p> <p>合格 自治医科大学 医学部</p> <p>合格 鳥取大学 医学部</p> <p>合格 早稲田大学 人間情報科学部</p>		

そして、喜びの合格!

時間割



選択授業制により、最適なカリキュラムを提供

2022年度 予定

1・2学期 (1学期 4月11日～7月15日・2学期 8月22日～11月25日) 土曜日午前中は授業がありません。

月	9:10～9:15	1限 9:20～10:10	2限 10:20～11:10	3限 11:20～12:10	4限 12:20～1:10	5限 1:50～2:40	6限 2:50～3:40	7限 3:50～4:40	8限 授業 4:50～6:00 演習
月		文系英語総合 (リスニング + 文法) 理系共テ現代文	数学ⅠA α 数学ⅠA β 私大英語	文系共テ古文 理系英語総合 (リスニング + 文法)	数学Ⅱ α 数学Ⅱ β 私大英語	化学 文系現代文	化学 文系共テ漢文	数学Ⅲ α 数学Ⅲ β 理系数学ⅡB 文系英語	共テ英語演習
火	ホーム ルーム	英語 A 英語 B 英語 C	文系共テ古文 理系英語総合 (リスニング + 文法)	物理 生物 文系数Ⅱ微積 私大英語	物理 生物 文系数Ⅱ微積 私大英語	世界史 地理	日本史 地理	現社/政経 倫理演習 理系数Ⅱ微積	難関数学演習 共テ数 B 演習 基礎数 B 演習
水	朝テ スト	文系英語総合 (リスニング + 文法) 理系共テ古文	数学ⅠA α 数学ⅠA β 私大英語	数学Ⅱ α 数学Ⅱ β 私大英語	理系共テ漢文 文系英語	化学 文系古文	化学 文系英語	物理 生物 理系数Ⅱ微積	(授) 物理基礎 (授) 生物基礎 (授) 数学Ⅲ α (授) 数学Ⅲ β
木		英語 A 英語 B 英語 C	数学 Bα 数学 Bβ 私大英語	数学Ⅲ曲複 理系数学ⅡB 文系現代文	文系共テ現代文 理系英語総合 (リスニング + 文法)	世界史 日本史	世界史 日本史	化学 文系共テ古文	(授) 化学基礎 (授) 地学基礎 共テ古漢演習
金		文系英語総合 (リスニング + 文法) 理系共テ現代文	数学Ⅲ α 数学Ⅲ β 理系数学ⅡB 文系英語	物理 生物 文系数学B 私大英語	物理 生物 文系漢文	地理 理系数Ⅱ微積	現社/政経	現社/政経 倫理演習	英語演習 数Ⅲ演習
土	A時程	英文法講義	英文法講義	数学Ⅱα/β	数学Ⅱα/β	土曜日の午後には、模擬試験や補講を入れる事があります。 補講案内・授業日時変更・教室変更等は、ホワイトボードに掲示します。			
	B時程	英文法講義	英文法講義	数学Ⅱα/β	数学Ⅱα/β				
	C時程	英文法講義	英文法講義	数学Ⅱα/β	数学Ⅱα/β				

※物理基礎と生物基礎、物理と生物は同時に履修できません。 ※コース別の時間割はP.12・13をご覧ください。

特徴 1 8限 授業・演習

通常授業の中では不足しがちな演習を、「基礎からのやり直し」レベルから「難関大」レベルまで、自分の今の段階にあわせて各自で選択し、十分な時間をとって練習し、実力をつけていきます。そのため、1学期と2学期では演習科目・内容・レベルが異なります。

特徴 2 英語・数学はレベル別

英語は3つ、数学は2つのレベルから選択可能です。

特徴 3 個別指導

授業のない時間に添削指導を受けたり、授業内容の質問をして、個別フォローを受けることができます。



岐阜薬科大学 薬学部

松江北高校卒 M.Tさん

基礎固めから着実に自分の実力UP

私は、高校1年生、2年生とずっと勉強に真面目に取り組まず、3年生になってやっとまともに勉強をしはじめました。毎日授業で進められていく内容に加え、今までの遅れを取り戻す、というものでしたが、基礎が疎かになってしまい、見た目だけでは偏差値が上がってもマーク模試・記述模試ともにA判定の大学にすら合格することができませんでした。

そして松江予備校で浪人することが決まりました。授業は全て基礎から始まります。しかし私は基礎が身に付いていないことを自覚しているにもかかわらず、「もっと難しい問題を解いた方が良いんじゃないか」と思って書店へ行って片っ端から参考書を眺めて購入ということを繰り返していました。しかし例えば数学でいくら難しい問題を解いたところで、それと全く同じ問題しか解けない状態では意味がありません。松江予備校では、参考書を自分で買わなくても、先生方がよく考えて選んでくださった問題を解くことにより基礎固めから応用力養成まで段階を追ってしっかりと勉強できるので、着実に自分の実力を上げることができます。

是非松江予備校で1年間頑張って志望校合格を勝ち取ってください。

直前対策期 (11月28日～12月23日・1月9日～12日)

	9:10～9:15	1限 9:20～11:00	2限 11:10～12:50	3限 1:30～3:10	4限 3:20～5:00
月		文系共通テスト英語 理系共通テスト国語	文系共通テスト国語 理系共通テスト英語	文系古文 化学	共通テスト数ⅡBα 共通テスト数ⅡBβ 私大英語
火	ホーム ルーム	文系共通テスト英語 理系共通テスト英語	文系共通テスト数ⅠA 私大英語 物理/生物	共通テスト世界史 共通テスト地理 理系共通テスト数ⅠA	共通テスト現社/政経 倫理演習 理系共通テスト数ⅠA
水		共通テスト数ⅠAα 共通テスト数ⅠAβ 私大英語	文系国語 理系共通テスト国語	化学/共通テスト物理基礎 共通テスト化学基礎 共通テスト地学基礎/私大英語	物理/生物 共通テスト生物基礎 数学Ⅲ演習
木	朝テ スト	共通テスト数ⅡBα 共通テスト数ⅡBβ 私大英語	文系共通テスト国語 理系共通テスト英語	共通テスト世界史 共通テスト日本史	化学/共通テスト化学基礎 共通テスト地学基礎 文系共通テスト国語 数Ⅲ演習
金		文系共通テスト英語 理系共通テスト国語	物理/生物 共通テスト物理基礎 共通テスト生物基礎 文系共通テスト数B/私大英語	共通テスト日本史 共通テスト地理 理系共通テスト数B	共通テスト現社/政経 倫理演習 理系共通テスト数B
土	面談・共通テスト対策模試・補講				

特徴 1 本番と同じ形式で演習

全科目において共通テストと同じ形式の問題を解き、直後に詳しい解説講義を行います。形式と時間配分を十分練習し、それに慣れることにより、試験当日に実力を100%発揮できることを目指します。

特徴 2 基本の補強

演習が多くなるこの時期に基本の理解を深める授業も必要となります。理解→演習→定着のサイクルをフォローします。

特徴 3 二次対策も対応

この時期にも二次試験に必要な学力を高めていきたい方に向けて、記述問題演習の講座もあります(ただし、1月に入ってから共通テスト対策になります)。

国公立前期・私大対策期 (1月17日～2月23日)

	1限 9:20～11:00	2限 11:10～12:50	3限 1:30～3:10	4限 3:20～5:00
月	英語読解応用 英語読解標準	物理 数学ⅠAⅡB	漢文 化学	数学ⅡB応用 数学ⅡB標準 和文英訳
火	英語読解 数学ⅠAⅡB	古文 物理 生物	和文英訳応用 和文英訳標準	数学Ⅲ応用 数学Ⅲ標準 小論文指導
水	数学ⅡB応用 数学ⅡB標準 和文英訳	現代文 物理	漢文 化学	生物 英語読解
木	数学ⅡB応用 数学ⅡB標準 英語読解	現代文 物理 生物	自由英作文 数学ⅠAⅡB	古文 化学
金	和文英訳応用 和文英訳標準	古文 物理 生物	数学Ⅲ応用 数学Ⅲ標準 小論文指導	英語読解応用 英語読解標準
土	※補講	※補講	※近畿大学等の入試会場のために休講となる時は、土・日に補講を行います。	
日	※補講	※補講		

特徴 1 レベル別少人数制

英語・数学はレベル選択を行います。全科目において、少人数制で、生徒一人一人に細かい指導をし、国公立二次試験に必要な力を徹底的に強化します。

また、同時に添削指導・個別授業も行い、出願大学に独特な入試問題も含めて、全ての入試に万全のフォローを行います。

特徴 2 小論文や面接の指導も豊富

過去の出題内容をふまえ、蓄積したノウハウを活かし、各大学に対応した個別の指導を行います。

特徴 3 私大対策も直前まで

受験の直前まで過去の入試問題の演習を中心に授業を行い、私大受験のコツを掴んでいきます。

コース

レベルに応じて
授業を選択できます!

下記の各コース毎に、必要となる科目のバランスに配慮した授業です。自分のレベルで自由に選択できる授業の幅があり、**自分に最適な時間割を組むことが可能です。**

国公立 理系コース

共通テスト対策として、必須事項の総整理、基礎力・応用力の充実、特に理系の生徒が比較的不得意な国語・社会の克服を図り、全教科にわたる総合指導により、共通テストに向けた万全な対応を行います。さらに、二次試験で課される英語・数学・理科に特に力点を置き、入試傾向をふまえて、焦点を絞った指導を行い、高度な問題に対処できる総合学力養成の完璧な指導システムで確実な合格へと導きます。
なお、私立理系の大学を目指す人も、このコースで対応します。

● 個人の時間割の例

	9:10~9:15	1 / 9:20~10:10	2 / 10:20~11:10	3 / 11:20~12:10	4 / 12:20~1:10	5 / 1:50~2:40	6 / 2:50~3:40	7 / 3:50~4:40	8 / 4:50~6:00
月	共通テスト現代文	数学ⅠAα	英語総合(リスニング+文法)	数学Ⅱα	化学	化学	数学Ⅲα	共通テスト英語演習	
火	英語B	英語総合(リスニング+文法)	物理	物理	物理	地理	数学Ⅱ微積	難関数学演習	
水	共通テスト古文	数学ⅠAα	数学Ⅱα	共通テスト漢文	化学	化学	物理	(授)数学Ⅲα	
木	英語B	数学Bα	数Ⅲ曲複	英語総合(リスニング+文法)	個別演習	個別演習	化学	共通テスト古漢演習	
金	共通テスト現代文	数学Ⅲα	物理	物理	地理	個別演習	個別演習	数Ⅲ演習	
土	午前中は土曜時程								

(注意) 土曜日の午後には、模擬試験や補講を入れる場合があります。補講案内・授業日時変更・教室変更等は、ホワイトボードに掲示します。

国公立 文系コース

共通テストでの高得点を目標に、必須事項の総整理、基礎力・応用力の充実、特に文系の生徒が比較的不得意な数学・理科の克服を図るとともに、全教科にわたる総合指導により、共通テストに向けた万全な対策を行います。また、二次試験で課される英語・国語に特に力点を置き、入試傾向をふまえて、焦点を絞った指導を行い、高度な問題に対処できる総合学力養成、および小論文添削指導を含む完璧な指導システムで確実な合格へと導きます。
なお、今年度から文系に変わる人も、このコースで対応できます。

● 個人の時間割の例

	9:10~9:15	1 / 9:20~10:10	2 / 10:20~11:10	3 / 11:20~12:10	4 / 12:20~1:10	5 / 1:50~2:40	6 / 2:50~3:40	7 / 3:50~4:40	8 / 4:50~6:00
月	英語総合(リスニング+文法)	数学ⅠAβ	共通テスト現代文	数学Ⅱβ	現代文	共通テスト漢文	英語	共通テスト英語演習	
火	英語A	共通テスト古文	数Ⅱ微積	数Ⅱ微積	地理	地理	現社/政経	基礎数B演習	
水	英語総合(リスニング+文法)	数学ⅠAβ	数学Ⅱβ	英語	古文	英語	数学Ⅱ	(授)生物基礎	
木	英語A	数学Bβ	現代文	共通テスト現代文	個別演習	個別演習	共通テスト古文	(授)化学基礎	
金	英語総合(リスニング+文法)	文系英語	数学B	漢文	地理	現社/政経	現社/政経	小論文	
土	午前中は土曜時程								

(注意) 土曜日の午後には、模擬試験や補講を入れる場合があります。補講案内・授業日時変更・教室変更等は、ホワイトボードに掲示します。

看護・医療系に進学を希望する方へ

看護・医療系の学部・学科の受験に必要な科目は学校によって様々です。松江予備校では自分に必要な科目のみを選択することができます。また、面接の指導・練習や小論文添削指導なども行います。専門学校を目指す人にも対応します。**数学・理科の科目選択により、国公立文系コースまたは国公立理系コースになります。**

私立 文系コース

私立大学文系学部の受験科目である英語・国語・地歴公民に絞ったカリキュラムに基づき、1学期は基礎力の養成、2学期は入試問題による実践力の強化に主眼を置いた授業を展開していきます。また、各大学の傾向をふまえた指導に加え、推薦入試対策の面接・小論文添削の指導をします。
なお、共通テスト利用大学への対策にも十分な時間が取れるように配慮してあります。

● 個人の時間割の例

	9:10~9:15	1 / 9:20~10:10	2 / 10:20~11:10	3 / 11:20~12:10	4 / 12:20~1:10	5 / 1:50~2:40	6 / 2:50~3:40	7 / 3:50~4:40	8 / 4:50~6:00
月	英語総合(リスニング+文法)	英語	共通テスト現代文	英語	現代文	共通テスト漢文	英語	共通テスト英語演習	
火	英語C	共通テスト古文	英語	英語	世界史	個別演習	個別演習	個別演習	
水	英語総合(リスニング+文法)	英語	英語	英語	古文	英語	個別演習	個別演習	
木	英語C	英語	現代文	共通テスト現代文	世界史	世界史	共通テスト古文	共通テスト古漢演習	
金	英語総合(リスニング+文法)	英語	私大英語	漢文	個別演習	個別演習	個別演習	英語演習	
土	午前中は土曜時程								

(注意) 土曜日の午後には、模擬試験や補講を入れる場合があります。補講案内・授業日時変更・教室変更等は、ホワイトボードに掲示します。

早稲田大学 人間科学部 人間情報科学科 松江北高校卒 K.Nさん

合格への信念、先生への信頼

大学受験を勝ち抜く上において、以下に挙げる2つが鍵を握ると思います。

1つ目には「信念」。志望校を決めた後、「この大学に自分が必ず受かる!」という揺るぎない確固たる信念を持ってください。強い信念さえあれば、大きな壁を目の前にして挫折したとしても、再び立ち上がることができるはず。2つ目には「信頼」。どんな時でも親身になってサポートして下さる**松江予備校の先生方を、最後まで信頼してください。**松江予備校では、先生が、質問したこと一つ一つについて一人一人のレベルに合わせて答えて下さるため、授業で分からない点が無くなり、完全に理解できるようになります。さらには定期的な面談、また授業の合間などに受験やその他諸々のことについて**先生が相談にのって下さるため、悩みなく安心して勉強に取り組むことができます。**

受験とは辛い苦しいものです。時には心が折れそうになることもあるでしょう。しかし、そんな時こそ、合格への信念、先生への信頼を思い出し、合格を勝ちとるまで頑張ってください。



上智大学 外国語学部 米子西高校卒 T.Fさん

1時間の通学時間を有効に使って合格

私は、浪人する事を決めた時、通学時間は無駄な時間であると考え、地元米子にある予備校に通うつもりでした。しかし、片道1時間の通学時間を有効に活用する事が出来ると考え、**授業内容が充実している松江予備校**に行くことを決めました。実際に、通学の途中で出来る勉強(英単語を覚える事や授業で使ったプリントの見直し・復習)がとても有意義でした。

私は私文クラスを選択しましたので、授業は入試に必要な3科目のみでしたが、自習時間が少なくなるように、また、有効に活用出来るように、先生方が全力でサポートして下さいました。特に、入試直前期には、個別に時間割が生まれ、各教科の担当の先生から、第1志望の大学の入試問題に関して、**マンツーマンで徹底的に指導・演習**して頂いた事で、合格するための実力を身に付ける事が出来、大変ありがたかったです。

また、受験が近くなればなるほど不安になりましたが、多くの先生方にいろいろな面で手助けして頂き、自信を持って第1志望の大学を受験し、そして合格を勝ち取る事が出来ました。

米子から通学に片道1時間かけても、松江予備校を選んだ事は本当に良かったと思っています。



※写真はイメージです。実際の筆者と異なる場合もあります。



サポート体制

生徒・家庭・予備校の三位一体の関係づくり

1 全国模試

日々の勉強の成果を正確に測るため、松江予備校ではベネ・ベネ駿・全統等のマーク模試・記述模試を**無料で年間13回**実施します。

また、大学別のオープン模試(有料)や小論文模試(有料)も受験することができます。

この豊富で充実した模試を受験できることも、松江予備校の特徴です。

松江予備校に在籍していなければこれらの模試の受験はできません。

2 個人指導

生徒1人ひとりのニーズに対応するべく以下の個人指導も行っていきます。

■推薦・国公立二次小論文添削

小論文を基礎から指導し、文章の構成、論旨の展開と徐々にレベルアップを図り、細かな添削指導でより高度な表現力を完成していきます。

■模擬面接

過去の豊富な資料に基づいて言葉づかいから表現方法等を練習し、的確かつ簡潔に回答できる面接対策指導を行い、二次、推薦の面接での苦手意識を克服します。

■各教科個人指導

各教科での通年の添削指導と共に、1月、2月の直前期に自信を失ったり、私大前期受験で惜しくもうまくいかなかったとき、1対1の個人指導で最後の奮起を図ります。



3 二者面談

年3回『面談期間』を設定し、クラス全員と面談を行います。

二者面談期間以外にも、学習面、生活面などの、どのようなことでも随時相談できます。

必須	時期	内容
第1回二者面談	4月	今春入試の反省と1学期の学習計画
第2回二者面談	8月	1学期の学習成果の確認と2学期の学習計画
第3回二者面談	1月	共通テスト自己採点データによる受験校決定

4 朝テスト

「松予備」の1日はこの朝テストで始まります。**1日わずか5分。しかし年間約150回積み重ねることで英語・国語の基礎力が固められていきます。**授業前のウォーミングアップ。“塵も積もれば山となる”の格言通り、ひと味違った方向から学力アップを目指します。



親身徹底指導

松江予備校が各大学に高い合格実績を残し、またその合格率が非常に高いのは、講師、カリキュラム、テキストといったすぐれた教育システムはもちろん、それにも増して見逃してはならないのは、担任による親身で丁寧な指導です。



担任によるバックアップ

1 学習・進学指導

さまざまな角度から生徒をサポートする担任の役割の中で最も大きな比重を占めるのが学習・進路指導です。松江予備校では各クラスにそれぞれ担任と副担任の2名が配属され、クラス全員の志望校はもちろん、年間を通じて、学力成績の伸び・得意科目なども完全に把握したうえで、**生徒一人ひとりの資質に応じたきめ細かい指導を行っています。**

2 生活指導

規則正しくリズムある生活を送り、良い学習環境を自ら作り上げることが、学力伸長への必須条件です。松江予備校が学習面での指導同様、生活指導を重視する理由がここにあります。松江予備校では生徒との対話の中で、学習面でのアドバイスをし、また生徒の遅刻や無断欠席がないよう、家庭と密接に連絡をとりながら、早い段階で生活リズムを整えるよう指導しています。**「松江予備校なら安心して任せられる」という保護者の方からの声はこの生活指導面の確かさに裏づけられているのです。**

家庭との連携

1 家庭通信 5月・6月・10月・11月

●出席状況一覧表 ●模試成績

出席状況一覧や模試成績などは定期的にご家族へ届けられます。

大学入試を戦っているのは生徒だけではありません。陰で支えていただいているご家族に対して、日々の頑張りを報告しています。



2 三者面談 7月・12月

●第1回(7月)

1学期を終える段階においての学力と学習の様子を認識してもらい、さらに夏期・2学期への心構えを確認していきます。

●第2回(12月)

12月には志望大学調査を行い、その合格可能性を診断し、学習対策および出願に関してアドバイスをいたします。

なお、面談は保護者の方のご希望により随時行います。

3 保護者会 5月

大学入試の仕組みや進学にまつわる経費について等、ご家庭の方に入試に関する情報を提供いたします。また、生徒の学習状況を把握するために、模試の成績表の見方についてもご説明いたします。



講座および講師の紹介

受験のプロを5教科全てに配置、熱意あふれる指導

*スタッフが変更される場合もあります。

英語

▶ 指導方針

1学期は文法の理解・習得を重点に習熟度別にクラスを分け講義を行います。そして講義で理解した内容を、演習問題を通して習得してもらいます。入試英語の最大のポイントは文法です。1学期は徹底的に文法の理解・習得に時間をかけていきます。

夏期講習・2学期は読解・英作文を重点に授業を行います。1学期に習得した文法を用いて一文ずつ構造読解ができるようになり、さらには長文全体の内容をはっきりと読み取れる授業を行います。英作文においては、整序英作文から難関大レベルの和文英訳問題に至るまで、クラス別に授業を行います。

共通テスト対策としては、直前対策期に本番と同形式の演習・解説を行い、時間配分も含め問題を解くことに徹底的に慣れ、実力が完全に発揮できるように指導していきます。またリスニングに関しては、1学期から定期的に演習を通じて英語独特の音・リズムに慣れ、問題に対応する力をつけていきます。

国公立二次試験・私大対策としては、共通テスト後にレベル別の少人数制の授業を行います。また、要約問題・自由英作文・リスニングに関して個別授業を行います。

▶ 講師スタッフ紹介 谷口 博之 角 妙子 久保 悠輔



数学

▶ 指導方針

難問と言われる問題も基本概念の集合であり、その解法の糸口は基本事項の習得が欠かせません。

数学の授業では習熟度別にクラスが2つに分かれます。αクラスでは1学期から入試問題を中心としたテキストの中で基本事項の確認をし、2学期にはより難易度の高い問題の解法を習得していきます。βクラスでは基本問題を中心としたテキストで1学期に基本事項を繰り返し練習し、2学期には共通テストレベルの問題が確実に解けるように練習していきます。

さらに、直前対策期には本番と同形式・同時間で演習し、その後解説の形の授業となります。共通テスト後は二次試験対策として、授業だけではなく出願した大学の過去問題の添削指導も行います。

また、理系で数学Ⅲが受験に必要ない場合には数学ⅡBの授業があります。

予習の「なぜ？」を授業の中でより多く「なるほど！」にしていくことで、数学を自分のものにしていけるような授業を行います。

▶ 講師スタッフ紹介 松嶋 博 八幡 光徳 永瀬 嘉之 小村 博之 畑山 浩敏 関 稔



国語

▶ 指導方針

受験の国語は様々なパターンがあります。共通テストの国語と一口に言っても、様々な資料の読みとり、など色々です。また、私立大学の国語は、大学によって出題パターンが違ってきますので、それぞれに対応した授業が必要です。

まず、共通テストの国語。時間との勝負です。30分で現代文2問を解けるように演習・解説を繰り返します。古文、漢文についても、共通テストの形式に慣れる授業と、内容把握に重点を置く授業を並行しておこないます。

国公立二次試験対策としての授業は年間を通して行っていますが、各大学のレベルに合わせて、実践形式で授業をします。ひとくりに国公立大学といっても、二次試験は各大学での形式、内容が違います。それぞれの目指す大学の、それぞれの形式内容に合う指導をしていきます。

私大の国語は、主に現代文と古文です。現代文が素直な問題で点がとりやすい場合は古文が難しいという特徴もあります。出題される古文作品がそれぞれの大学で偏りがあることも含めて、それぞれに対応した授業を行います。

▶ 講師スタッフ紹介 佐藤 健治 松田 礼子



理科

▶ 各科目の指導方針

物理

基本公式の導出や重要概念を丁寧に解説したあと、共通テスト・二次試験のどのようなタイプの問題にも対応できる学力を、テキスト問題・演習問題・添削問題を解くことでつけていきます。

物理基礎

基礎的な公理・法則の意味をしっかりと解説し、実験と関連づけて物理現象を明確に理解することや、計算の仕方なども含めて、高得点を目指します。

化学

基本事項の体系的なまとめに重点を置き、各種の問題演習をします。二次試験対応では、思考力・論述力が試される問題を中心とした演習と解説をします。

化学基礎

基本的な内容の定着を図りながら、思考力を深める問題の演習と解説をします。

生物

基本問題から実験考察問題まで選ばれた良問を用いて、正解を導く課程に重点を置き、わかりやすく解説します。国公立二次試験や私大に必要な思考力・論述力の向上を目指します。

生物基礎

基礎的・基本的な事項を十分理解した上で実験考察問題にも対応できるように、各分野から良問を選び、演習を行いながら丁寧に解説し、高得点を目指します。

地学基礎

基礎・基本事項をしっかりと理解し、おぼえ、それらに関連づけることで知識を確実に身につけることを目指します。

▶ 講師スタッフ紹介

〈物理・物理基礎〉・〈地学基礎〉 益井 良明

〈化学・化学基礎〉 松本 善美 〈生物・生物基礎〉 中山 春江

※地学の授業はありません。



地歴および公民

▶ 各科目の指導方針

世界史

授業では次の3点に留意しています。

- ①各文化圏相互の有機的関係を明確に把握して、世界史の展開を体系的に理解する
- ②各国、各地域の歴史的発達とその相互関係を理解し、立体的な歴史像を構成する
- ③主要項目に関する歴史的考察力と総合的な理解力を身につける

以上3点を確実に達成するために、常に教科書の記述に沿った日常の勉強を行うと共に、地図と年表を活用し、時間的、物理的な関係を立体的に捉える訓練を怠らないう指導していきます。

地理

各テーマ毎に、それぞれの問題の背景まで含めた本質的理解が得られるよう指導していきます。特に、地理事象の成因、人間生活との結び付き、歴史的背景、世界での分布など多様な観点から、地図帳と資料集を友としながら、分かりやすく興味を持てる授業を展開していきます。

日本史

入試問題の解法指導にとどまらず、日本史の体系的把握と理解に重点を置きながら、指導していきます。とりわけ共通テストで求められる、史資料の読解に必要な知識と、歴史像を描くために必要な論理的思考を身につけることを目標としています。

現代社会 政治経済

両科目に共通する「政治」「経済」「国際」、および環境問題などの「社会」分野について、重要ポイントを整理しながら講義を進めていきます。現社・政経では、時事問題への対応が必須ですが、単なる出来事の暗記ではなく、基本事項との関連を常に意識するよう留意しています。

▶ 講師スタッフ紹介

〈世界史〉 才木 雅伸 〈地理〉 大島 宏美

〈日本史〉・〈現代社会・政治経済〉 多久田 友秀

※倫理および倫理政経の倫理はプリント演習となります。



2022年度募集要項

▶入学資格

2023年度の大学受験の資格を有する方、または取得予定の方

入学試験はありません。

※ただし、特待生制度の一部には筆記・面接試験があります。

▶年間学費

入学金	120,000円
授業料	480,000円
合計	600,000円

学費の総額と含まれる内容を他の予備校・塾とよく比較・検討してください!!

【安心の学費】

以下に掲げる項目が**すべて学費に含まれています。**

予備校を選択する際には学費が大きな要素となります。

テキスト・模試代金などを追加徴収する良心的でない学校も多数ありますが、本校では、講習(夏期・冬期)以外は必須模試も含め、すべてこの学費でまかないますので、安心して学習することができます。

1 教材・進学資料

授業で使用する**テキスト**、及び入試の動向や傾向にあわせて作成する**補助教材・演習プリント**、本年度の受験科目・配点・前年度の倍率・合格の最低点等をまとめた**「入試のてびき」**等の入試情報の提供はすべて学費に含まれ、**すべて無料**で提供します。

2 全国模試

大学受験も多様化し、また全国が相手であることから、模試も**全国模試**でないという意味がなくなりました。「松予備」では全国規模で信頼されるベネッセ・河合塾等の模擬試験を必須模試として**無料で年間13回**(P8-9参照)程度実施します。**総額で約70,000円の模試受験料も学費に含まれます。**

3 直前対策講座

2学期終了後、共通テスト、私大対策、国公立大2次対策として**無料で特別講座を設置**(P9参照)しています。年間授業プラスαの本講座では、入試直前の得点力アップを目指し、予想問題で実践力に磨きをかけます。

4 個別指導

「松予備」では確実に実力がつく、**無料個別添削指導**が行われています。また、共通テスト後には必要に応じて、一人の先生が一人の生徒を徹底指導していく個別授業が始まります。これもすべて学費に含まれます。

5 朝テスト

英語・国語主要2教科の基本事項の確認を図る朝テストが毎朝授業開始前に実施されます。**年間約150回に及ぶ受験で基礎学力の養成が可能**です。これもすべて学費に含まれます。

その他の経費

選択模試・オープン模試は必須ではありませんので、有料です。
身分証明書再発行および在学証明書発行：手数料各100円
夏期講習(7月18日～8月20日)：35,000円～50,000円(受講する科目数により異なります。)
冬期講習(12月26日～1月6日)：20,000円(何科目受講しても同じ金額です。)

入学手続きに必要なもの

- ①**入学願書** (必要事項を記入してください。なお裏面にある誓約書にも記入してください。)
- ②**指導カード** (必要事項を記入してください。不明な箇所は未記入でも構いません。)
- ③**写真3枚** (タテ3cm×ヨコ3cm、2枚は書類①②に貼りつけてください。
※なお、特待生試験を受験される場合は別にもう1枚必要です。)
- ④**学費** (または、学費の振込通知書)

学費納入時の注意

- ①学費納入は同封の指定の振込用紙(**生徒本人名義**)で銀行振り込みをしてください。
銀行の窓口で振込まれる場合は振込通知書(B)を、ATMから振込まれる場合はその明細を他の書類と共に提出ください。
尚、上記のように振込みが証明できる書類が必要となりますので、ネットバンキングによる振込みはご遠慮ください。
- ②学費納入は一括を原則といたします。

入学申込方法

- 窓口申込** 入学手続きに必要な書類等を、下記の時間にて受付いたします。
受付時間／**平日(月～金) A.M.8:00～P.M.6:00**
土曜・日曜・祝日 A.M.8:00～P.M.5:00
上記の時間で都合の悪い方はご連絡下さい。
- 郵送申込** 入学手続きに必要な書類等を、同封の本校専用封筒を使用の上、簡易書留で郵送してください。

その他

通学定期・学割

JR・私鉄・バスなどを利用する方には、通学定期証明書を発行いたします。また、受験の際、必要に応じてJRの学生旅客運賃割引証を発行いたします。

塾生減免制度

前年度高3時に6ヶ月間以上、松江予備校塾部に在籍した生徒の方は入学金を6万円減免いたします。

授業料の返還

以下の事項を除き納入された学費は一切返還いたしません。

入学手続き終了後、2022年度入試において文部科学省管轄の大学または短大(各大学通信教育部・専門学校・専修学校・補習科を除く)に合格した方で、大学合格の発表日から10日以内に下記書類を提出し、所定の手続をした方に限り、入学金以外の授業料を返還いたします。なお、振込に際して振込手数料を引かせていただきます。

※返還に必要な書類 ①大学の合格証明書又は入学許可証 ②学費領収書

授業開始までの流れ

～4/4(月) 入学手続き

4/5(火) 新年度開講:オリエンテーション・基礎力テスト

4/6(水) 受講科目面談(受講科目等を相談します)

4/8(金) テキスト配布

4/11(月) 1学期授業開始

特待生制度のご案内

充実した2つの特待生制度

下記筆記試験の成績または、令和3年度(2021年度)に受けられた模試の結果によって学費の減免をします。

特典

タイプ	通常学費 (入学金+授業料)	学費免除	必要学費
特待生S	600,000円	480,000円	120,000円
特待生A		360,000円	240,000円
特待生B		240,000円	360,000円
特待生C		120,000円	480,000円

※特待生試験は入学を前提とするものではありません。
 ※通常学費で手続きし、その後に特待生試験に合格した場合は、減免額分を返金致します。
 ※定員は特に設けておりません。

選考方法

両方受験されてもかまいません。結果のよい方で合格を出します。

筆記試験選考

一次試験(筆記試験)ならびに、二次試験(一次試験合格者のみの面接試験)の結果によって選考します。
なお、受験料は無料です。

模試選考

令和3年(2021年)9月以降の、全統(河合塾)またはベネッセ・駿台マーク模試で5教科7科目の全国偏差値および面接によって選考します。
 ※共通テストの自己採点の得点も判定の参考とします。

判定基準

松江予備校の定める基準による
 (判定基準に関するお問合せには、お答え出来ません)

申込時に必要なもの

- 特待生試験申込書 (必要事項を記入してください)
複数回受験される場合は、その都度必要です。
- 写真(タテ3cm×ヨコ3cm) 申込書に貼付してください。2回目以降は写真不要です。
- 特待生試験申込書 (必要事項を記入してください)
- 模試結果の原本またはコピー
 ・原本の場合、コピーをとって返却します。
 ・コピーの場合、面接時に原本を持参ください。
- 写真(タテ3cm×ヨコ3cm) 申込書に貼付してください。

申込方法

下記のいずれかの方法で申込をしてください(筆記試験選考と模試選考共通)。

- ①窓口申込
 上記「申込時に必要なもの」をご持参ください。
 受付時間 / 月～金 AM 8:00～PM 6:00
- ②郵送による申込
 上記「申込時に必要なもの」をご送付ください(次ページの締切日必着)。

受付場所・送付先

松江予備校 〒690-0888 島根県松江市北堀町66
 TEL 0852-21-3463

日程

筆記試験選考

	申込締切	試験日
第1回	3月25日(金)	3月27日(日)
第2回	3月30日(水)	4月1日(金)
第3回	3月31日(木)	4月2日(土)

※郵送による申込の場合、締切日必着

模試選考

申込受付期間
 3月1日(火)～3月31日(木)
 (郵送の場合も3月31日必着)

試験内容

一次試験	筆記	試験科目		英語・国語(現古漢)
				英語・数学(ⅠAⅡBⅢ)
二次試験	面接	試験時間		1:00～2:30 (90分)
				2:40～4:10 (90分)
		日時是一次試験合格者に2日以内に直接ご連絡致します。		

面接
 日時等は、「申込時に必要なもの」をご持参または郵送で届いた日から2日以内に直接ご連絡致します。

注意事項

- ▲筆記試験は上記の通り、3回まで受験することができます。
- ▲やむを得ず受験日を変更する場合は、必ず前日のAM11:00までに電話連絡をお願いします。
- ▲特待生になっても入学辞退は可能です。

合格発表

合否は、面接試験日より2日以内に電話にてお知らせ致します。
 なお、合否に関するお問い合わせ等には、一切お答え致しませんのであしからずご了承ください。

学校説明会について

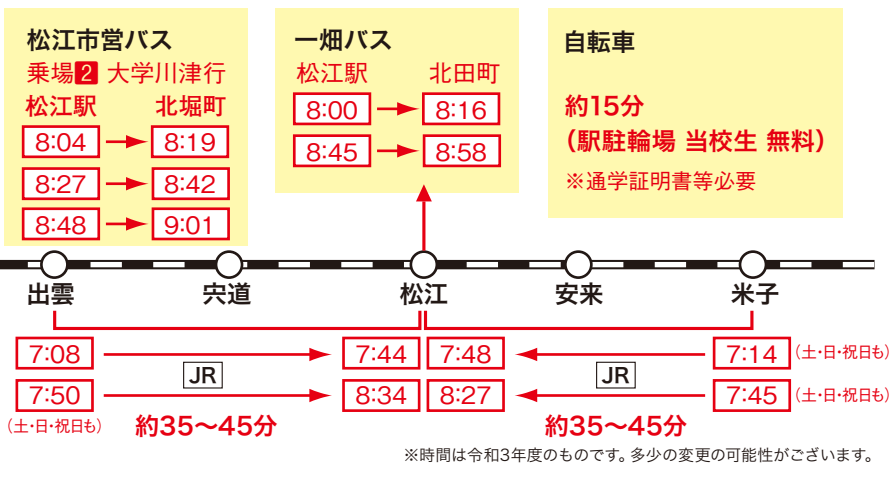
入学手続等に関しての不明な点を聞きたい方、授業内容、年間予定などを入学前に知っておきたいという方は、ぜひご参加ください。
 本人、保護者の方を問わずご参加いただけます(予約不要です)。

日程	3/6(日)・3/10(木)・3/19(土)・3/27(日)・4/1(金)
全体説明	午前10:00～(約30分)
個別説明	午前10:30～(先着順)

※全体説明会の後、ご希望の方に個別説明をさせていただきますが、ご希望の方が多い場合はお待ちいただく事がありますので、ご了承ください。
なお、上記日程以外でも個別に説明をいたしますので、お気軽にご連絡・ご相談ください。



出雲・米子方面からも楽しく通学!!



学校法人 島根学園 松江予備校

〒690-0888 松江市北堀町66

☎0852-21-3463

ホームページアドレス

<http://www.matsueyobiko.ac.jp>